

# 南相馬ブログ新聞

インターネット上のブログ(日記の一種:掲載許可済み)等からの転載です。執筆者は南相馬市関係の方(滞在の方・避難された方等)が主体です。内容は個人の意見であり公のものではありませんがそれぞれの立場での本音が書かれています。同じ被災者・市民同士の生の意見として参考にしていただければ幸いです。

編集・発行 NPO ながおか生活情報交流ねっと [soiga01@gmail.com](mailto:soiga01@gmail.com)、  
新聞 PDF 置場 <http://www45.atwiki.jp/soiga/pages/137.html>

## 今日の1枚☆ 東北の関西人

被災者と被災地で働く全ての人がまた普通の生活に戻れますように。 2013-02-08 12:41:08

<http://ameblo.jp/morimarion/entry-11466165635.html>

今日のマルスです。



#####

## 南相馬市から2月5日火朝 サイヤ社長のブログ

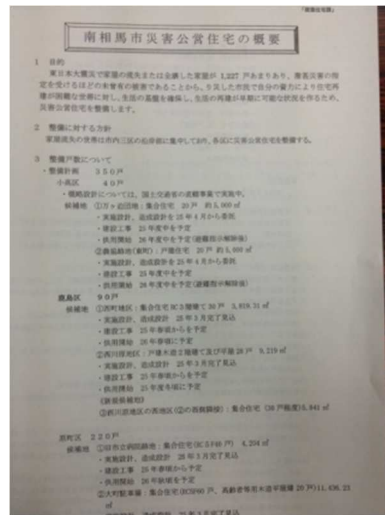
福島県南相馬市で青果食品惣菜スーパー「Saiya」を営んでいます。新鮮な話題をお届け！ 2013-02-05 05:12:22

<http://blog.goo.ne.jp/shigeki2121/e/5bc674aaee99e9e01c88d136446f23b0>

### 『災害公営住宅』

昨日の夜、商工会議所で復興住宅の説明会があり、参加しました。計画では350戸、小高区に40戸、鹿島区に90戸、原町区に220戸を建設します。原町区は旧市立病院跡、大町駐車場、サティ跡地その他にも集合住宅と戸建を建てます。大

町駐車場には高齢者用の住宅を、旧市立病院跡には5階建ての集合住宅も建ちます。これは皆、今年度25年に着工し26年の夏から秋にかけて入居が始まるそうです。地震、津波で家屋の流失、全壊した家屋が1227戸あるそうです。その方たちが入るそうです。家賃は収入に応じて違うようです。戸建ての場合は5年後に払い下げの案もあります。街中が賑わうようになるといいのですが、今年の夏ごろからこの町にも復興の姿が目に見えてくるようです。



## 南相馬市から2月6日水朝

2013-02-06 05:18:46

<http://blog.goo.ne.jp/shigeki2121/e/ef9acc0f5af28033661c3f4a1061624e>

### 『おまっとうさん』

昨日の夜におまっとうさんの勉強会でした。宅配事業 確かにこれから高齢化が進むにつれ宅配の需要が出てくるのは間違いないようです。が、何でもかんでも出来るとは限りません。サイヤでは何が出来るかどんな仕組みで出来るかを早急に考えなくてはなりません。この町にどういったニーズがあるか調査が必要です、おまっとうさんに参加しているみなさん、それぞれでいろいろ努力されているようですが、話を聞いていると、今はまだまだ大変そうです。

靴下1束だとかボールペン1本とか、コロッケ2個とかそんな注文にも対応しているようですが、出来ることと仕組みを考えないと続かないようです。宅配事業、将来有望な事は間違いないようですが取組出来るか決断が必要です。まずはチラシを入れます、3月初めに。

#####

### 淀まないのが … 第一

負けてらんにかえ！みんなでなんとかすっぺ！！

南相馬市から新潟県三条市へ集団避難した者たちの

現地報告です。2013-02-12 15:00:37

<http://blog.goo.ne.jp/minamisoumashi-hinan/e/2e80f815a0b345bbe29652774059840d>



散歩

万物は 常に流れています。  
変化しています。

その流れを 意識が止めてみる  
そこに不自然が生じ  
人間的 ( 大脳的 ) 苦悩が発生します。

われわれは 本来は  
いや 本体そのものは 止まっています。

それを われわれの大脳が ( あるいは意識が ) 止めて  
見るから  
大変不自然な混乱が生じている …ような気がするのです。

犬や 牛や ニワトリには  
その流れを止めて見る知能が発達していないから  
みんな たとえ人間の目には不幸に見えても  
不幸せではありません。  
その状態を「非不幸」といいます。

お金も 地位も 名声も あり余るほどあっても  
年中 何かに怯えて 警戒を怠らない人もあり  
反対に 何もなくなっても  
鷹揚に暮らしている人もいます。

人は 好む方をとればよいのですが …  
私は どちらかと言うと  
… 後者を選びたいと思います。

何しろ 淀まないのが第一 … です。  
流れは 流れているのが本姿であって  
淀んでは … 苦しみなのです。

#####

**今日のできごと 2 月 10・11 日(日・月)**

南相馬市生活復興ボランティアセンターのブログ  
2013-02-11 17:39:10

<http://ameblo.jp/minamisoma-svc/entry-11468893550.html>

今日は、ボランティアさんにサロンで歌と楽器演奏を実施していただきました。



みなさん、ゆったりと聞いておりました。

2月10日(日)

本日の仮設住宅支援ボランティア活動 6件  
活動いただいた人数 40人でした。  
屋外ボランティア活動 3件  
活動いただいた人数 46人でした。  
ありがとうございました。

2月11日(月)

本日の仮設住宅支援ボランティア活動 1件  
活動いただいた人数 4人でした。

今週末の屋外ボランティア活動の予定です。

2月15日(金) 1件 10人

2月16日(土) 2件 40人

2月17日(日) 2件 35人 です。

よろしくお願いいたします。

○大事なお知らせ①

ボランティア活動を希望される方は、必ず居住地でボランティア保険に加入をしてきてください。

こちらで加入すること(有料)は可能ですが、事故があった場合の手続きが煩雑になるため、居住地でボランティア保険にご加入ください。

○大事なお知らせ②

屋外ボランティア活動は、金・土・日の活動とさせていただきます。よろしくお願いいたします。

○災害派遣等従事車両の高速道路無料措置が H25. 3 月末まで延期となりました。

～お知らせ～

旧警戒区域内の後片付けをボランティアさんのお力をお借りして進めることにいたしました。

ボランティアさんの受付は、9:00から鹿島区社会福祉センター(南相馬市鹿島区西町2丁目117)で行います。

活動場所は、上下水道が復旧していませんので、飲み水は各自たくさん用意してきてください。

また、ホームページ内に最近よくいただくご質問をまとめたページを作成しました。お電話でお問い合わせいただく前にご一読いただくと助かります。

みなさんのご協力をよろしくお願いいたします。

#####

【南相馬市】銘醸館ひなまつり

どっさりんこ (2013.02.04 10:30)相双ゆたどさ ゆつたりがどっさり。～ふくしま相双～

<http://yumesoso.jp/yutadosa/archives/7585.html>



毎年行われている『銘醸館ひなまつり』が

銘醸館一番蔵で 2 月 1 日(金)～2 月 28 日(木)まで 行われています。

【相双ゆたどさ】:

【南相馬市原町区】銘醸館ひなまつり(2012. 2. 1 掲載)

毎年大盛況の『銘醸館ひなまつり』。

ひな人形・つるし飾り・タペストリーなどが蔵いっぱい飾られ

ています。

『野馬追通り銘醸館のつるし雛』は、南相馬市原町区にお住まいの方々の協力で始められました。

銘醸館で行われている『つるし雛教室』の先生・生徒さんの作品です。



約 50 のつるし雛が天井からつるされており、上を覗き込むと色鮮やかなつるし雛が飾られています。

今回の作品では 7 ヶ月かけて作られた生徒さんの作品もあります。

どれも表情、作るものが違い、一つ一つ見て見ても違うため楽しめます。

そして蔵に入り一番最初に目に行くのが、7 段飾りの雛人形。



古いものから新しいものまで飾られています。

古いもので約 80 年前の雛人形も！！

こちらを作る方、年代によって顔、着物、持っている小道具が違い、その時代の背景などが読み取れます。

ところどころに日本人形とタペストリーが飾られています。



こちらの人形とタペストリーは、同じ生徒さんが作られています。

タペストリーも一つ一つが細かく圧巻されるものばかりです。

そして日本人形は、着物から髪型まで作られているそうです。

本当にすごいものばかり。

生徒さん達の販売コーナーも開設。

世界に一つしかない物を手に入れるチャンスです。

使用している生地は大正時代のものを使用しているものもあるそうです。

是非作った方々の思いがたくさん入っている『つるし雛』を見

に行ってみてはいかがでしょうか。

～・。～・。～・。～・。～・。～・。～・。～

銘醸館ひなまつり

住所:福島県南相馬市原町区本町二丁目 52 番地 (地図はこちら)

銘醸館一番蔵

TEL:0244-26-8040

期間:2013 年 2 月 1 日(金)～2 月 28 日(木)

時間:9 時～16 時

入場料:無料

#####

### 県人会サミット 被災地の現状に理解

南相馬市フォトレポ南相馬【2013 年 2 月 6 日(水曜日)】

[http://www.city.minamisoma.lg.jp/photo\\_repo/photo\\_repo\\_201302/20130206-1.jsp](http://www.city.minamisoma.lg.jp/photo_repo/photo_repo_201302/20130206-1.jsp)

在外県人会サミットは南相馬市といわき市の被災地を視察し、被災地の現状に理解を深めました。

南相馬市では、原町区萱浜のがれき集積所を訪れ、各県人会の代表約 25 人は土砂とがれきを振動でより分ける機械などを熱心に見学しました。



▲あいにくの雪景色



▲施設を見学するメンバー



▲施設内の重機を見学



▲処理されたがれきを見学

### 津波注意報 児童 144 人が一時避難

南相馬市フォトレポ南相馬【2013 年 2 月 6 日(水曜日)】

[http://www.city.minamisoma.lg.jp/photo\\_repo/photo\\_repo\\_201302/20130206-2.jsp](http://www.city.minamisoma.lg.jp/photo_repo/photo_repo_201302/20130206-2.jsp)

【2013 年 2 月 6 日(水曜日)】

南太平洋のソロモン諸島沖で発生した地震によって発表された津波注意報を受けて、小高、鹿島、原町の各区で 1 か所ずつ避難所を設けました。

このうち鹿島区の万葉ふれあいセンターには最大で鹿島小児童 144 人と教員が一時避難しました。保護者には避難の状況と送迎のメールを送り、避難した児童は保護者を待つ間、宿題に取り組んでいました。



▲注意を呼び掛ける消防車両を緊急招集



▲対策本部会議



▲消防団なども集合避難児童



▲宿題に取り組む